

ロータリー希望の風奨学金

ロータリアンの心で

～希望の風を吹かせましょう～

東日本大震災で両親もしくは片親を失った
大学（短大を含む）・専門学校の学生を対象した
返還を求めない教育プログラムです
各県の育英制度とこの奨学金2つの制度を併せて
基本的な進学条件が整います
今後16年先まで続く長期事業で2033年の完了までに
まだ2億4000万円以上のご支援が必要です
是非1クラブあたり1人1000円のご協力をお願いします
また 企業 団体 個人でも受付けておりますので
クラブ事務局を通じてお申込みをお願いします
皆様のご支援が彼らの夢と希望に繋がります

ロータリー希望の風奨学金に関する詳細はHPでも確認することができます
<http://kibounokaze.com/index.htm>

【お振込先】

千葉銀行 銚子支店 普通預金 口座 3549340
(ひがしにほんだいしんさいせいしょうねんしえんれんらくきょうぎかい)

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

※送金と同時に送金確認書を奨学金事務局（FAX：0824-68-0507）と
ガバナー事務所（FAX：052-201-1670）へもご提出下さい
送金確認書式はガバナー事務所までお問合せ下さい

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会

ロータリー希望の風奨学金 副委員長 神野 重行
委員 近藤 雄亮

新たなる支援のご紹介

2800 地区(山形)の山形東ロータリークラブから創立記念事業として「ロータリー希望の風奨学金」に支援金をお贈りしたいとのご招待があり、2017年9月9日(土)、山形市で開催された創立30周年記念式典にお邪魔してきました。2800地区は震災後の数年間、地区独自の支援事業を行って居られたようですが、それが終了したため、クラブ独自の支援事業を考えられたようです。同地区内では2016年1月には山形北ロータリークラブが震災支援の為にチャリティーコンサートを開催され売上金をお贈り下さいました。また、鶴岡南ロータリークラブの会員の方からは2回に亘り支援金をお贈り頂いております。

委員長からひと言：2011年11月のプログラム開始時に賛同10地区から寄せられた支援は、現在は賛同地区以外の多くの地区、クラブ、ロータリアンに留まらずの多くの団体・企業・個人の皆様方からも寄せられるようになりました。

支援されるロータリアンからのお便りのご紹介

ロータリーの友9月号に掲載された「ロータリー希望の風奨学金」の報告書を読ませて頂きました。この奨学金が始まった2011年には私は当地区の青少年交換委員長を担当していきまして、この奨学金にかかわられた故西川武重郎パストガバナーと密接に連携し来日交換学生の緊急帰国で母国との連絡に奔走したことを思い出します。

同時に急に一家の大黒柱を失い残された遺児が進学の夢を閉ざされたことに深く同情しまして、以来小額ではありますが毎年支援金を送っています。このような基金を設立されえたロータリアンの方々に感謝申し上げます。と言いますのも私も父親が高校2年生で病没し途方に暮れていましたところ、奨学金と授業料免除などで大学まで通学させてもらったことを今もって感謝しているからです。

以前から集められた奨学金がどのように使われているか知りたく思っていました。今回ロータリーの友9月号に地葉様の丁寧なご報告を載せていただき、その健全な運営とこの事業に携わってくださる方々に感謝する次第です。ただ今回のご報告の中にありました奨学生とロータリークラブとの関係が予想ほどには密接でないことが残念で、青少年奉仕活動に近い関係を地元のクラブと持って下さればさらに奨学生の心の支えとなるかと考えました。

この事業が予定の年限を発展的に満了されますよう皆様の益々のご活躍をご祈念申し上げます。

(RI2570地区 東松山ロータリークラブ 中川正明 様)

委員長からひと言：更なるご理解とご支援が得られますよう、協議会委員の皆様と共に努めて行きたいと思っておりますので、今後ともよろしくご祈念致します。

(文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上 RC)